

# 怒りの請願「自主解散」

ポスター費水増し「辞職」より経済的  
山県市議会に市民

「もはや市の意思決定を任せることはできない」。選挙ポスター製作費の水増し請求で現職市議員六人が書類送検された山県市議会に十八日提出された請願は、水増しを行った議員らへの怒りが込められていた。だが、求めたのは議員辞職でなく「自主解散」。関係者によると「辞職による補欠選挙と比べれば、自主解散の方が安上が」という事情があるといい。

同市議会の定数は二二で、任期は二〇〇八年四月三十日まで。六市議が辞職したとすると、残任期一年足らずのために補選を行う必要があり、

「任期満了に伴う一般選挙を含め、約三千万円の選挙費用を市が負担しなければならぬ」（選挙職員）という。しかし、解散による一般選挙なら約三千万円で済む。

さらに昨年九月、次の一般選挙から定数を六減の一六にすると決めており、自主解散して「一般選挙を早めればそれだけ議員報酬などが浮く。請願書によれば、六人分で月三百万円に上るといふ。ただし自主解散の決議のハードルは高い。議員数の四分の三以上の出席の上、五分の四以上の賛成が必要。現職二十二名全員で採決すると十八人以上の賛成を要するが、

によると、県内では最近五年間に三例の議会自主解散があり、そのうち二例が「不効率な補選を回避するため」だった。

十八日、市内男性からの請願を藤根田六副議長に手渡した寺町知正市議は「水増し請求を認めた市議に対する辞職勧告を否決した議会も、市民の信頼を失った。すぐに解散してやり直すべきだ」と話した。（横山大輔）

2007.7.19 中日

2007.7.19 中日

## 山県市議会、自主解散を

ポスター代水増し請求 市民ら請願書提出

二〇〇四（平成十六）年四月の山県市議選で、公費負担のポスター代を複数の市議らが水増し請求した詐欺容疑事件に関し、同市の住民が市議会根拠六副議長に請願書を提出。寺町市議は「請願は定例会で審議するのが通常だが、内容が緊急を要する」として、十九日提出したのは、同市内の自営業男性を代表者と

怒りを覚えている」として、自主解散を求めた。同市役所では、提出団体の代表に代わり、紹介議員の寺町知正市議が藤根田六副議長に請願書を提出。寺町市議は「請願は定例会で審議するのが通常だが、内容が緊急を要する」として、十九日提出したのは、同市内の自営業男性を代表者と

に開かれる臨時会で提案する市民グループで、請願書では「有権者をだました行為に多くの市民が

2007.7.19 岐阜

## ポスター水増し山県市議会 自主解散求める請願

きょう審議

選挙ポスター製作費の水増し請求で現職市議員六人が書類送検された岐阜県山県市議会に対し、市内の自営業男性が十八日、自主解散を求める請願を出した。議会の自浄作用を「現状では期待しにくい」とし「市民の信頼を得ることができるといふ刷新を」と自主解散と出直し選挙を求めている。

書類送検された六市議には市民から議員辞職を求める声が出ているが、定数二二の同市議会は四人が欠けると補欠選挙が行われることになる。一方で同市議会は次の選挙から定数を六減とすることを決めており、請願の紹介議員となった寺町知

正市議は「来年四月末の任期満了までのために補選で選挙費用をかけるより、（既に可決された）六人の議長辞職願を受け、開く十九日の臨時議会解散による選挙の方が市で審議する予定。

て審議される。臨時会は、村橋安治議長が水増し請求の事実を認めて議長の辞職願を出していることから、新議長を選出するために開かれる。

# 自主解散求め請願

## ポスター問題で市民団体

2007.7.19 毎日

04年の山県市議選をめぐるポスター製作費水増し請求事件で、市民グループ「山県市の条例改正を実現するための直接請求一代表の長屋正信さん(60)が18日、同市議会の自主解散を求める請願書を藤根園六副議長に提出した。

同グループは以前、選挙公営制度に関する条例廃止を求める活動をし、条例は今年3月に廃止された。請願によると、有権者をだました行為に対して多くの市民が怒っているうえ、来年4月に行われる市議選で定数が22から16に減となっており、市議にかかる費用

削減のためにも自主解散を求める声が強いとされている。

請願は、村橋安治議長(58)の辞職願提出を受け19日に開かれる市議会臨時会の前

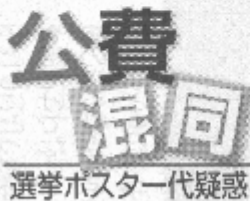
に開かれる議会運営委員会、議会に提案するかどうか協議される予定。

【宮田正和】

2007.7.19 朝日

# 市議会解散を請願

## 山県の市民団体 「補選なら費用余分」



選挙ポスター代疑惑

山県市議選のポスター代水増し問題で、市民グループ「山県市の条例改

正を実現するための直接請求」(長屋正信代表)が18日、市議会の自主解散を求める請願を市議会に提出した。19日に新議長選出の臨時会を開くため、請願は早ければこの臨時会で審議される。

「正を実現するための直接請求」(長屋正信代表)が18日、市議会の自主解散を求める請願を市議会に提出した。19日に新議長選出の臨時会を開くため、請願は早ければこの臨時会で審議される。

「正を実現するための直接請求」(長屋正信代表)が18日、市議会の自主解散を求める請願を市議会に提出した。19日に新議長選出の臨時会を開くため、請願は早ければこの臨時会で審議される。

「正を実現するための直接請求」(長屋正信代表)が18日、市議会の自主解散を求める請願を市議会に提出した。19日に新議長選出の臨時会を開くため、請願は早ければこの臨時会で審議される。

「正を実現するための直接請求」(長屋正信代表)が18日、市議会の自主解散を求める請願を市議会に提出した。19日に新議長選出の臨時会を開くため、請願は早ければこの臨時会で審議される。

## 議会自主解散を請願

### 山県市議ら書類送検で住民

2004年の山県市議選で当選した市議らが、ポスター製作費を水増し請求したとして、元市議と市議らが書類送検された事件を受け、同市住民が18日、市議会が自主解散することを求める請願を提出した。

請願は、村橋安治議長が書類送検されて辞職願を提出したため、藤根園六副議長が代わって受け取った。

請願の紹介議員、寺町知正市議は「辞職しない議員や議会の対応に市民の怒りは高まっている。来年4月の市議選を繰り上げ、自主解散して出直すことが求められている」と話した。

きょう19日の臨時会前の議会運営委員会で協議さ

2007.7.19 読売



山県市議会

# 自主解散審議先送り

## ポスター代水増し請求 司法判断待ち9月に

二〇〇四（平成十六）年四月の山県市議選で、公費負担のポスター代を複数の市議らが水増し請求した詐欺容疑事件に関する判断だが、市議会の自主解散を求めた市議会の自主解散を求める請願について、同市議会は十九日に開いた臨時会で審議を先送りし、九月定例会で

審議することを決めた。司法の判断や市の調査委員会の報告を待ちたいとする市議会の意向による判断だが、市議会の自主解散を求める市民らはさしに不信感を募らせている。

請願は十八日に提出され、臨時会では請願を議題とすることについて議

員に諮り、賛成少数で議願としないことにした。請願は通常、定例会で審議されるが、緊急を要する場合は臨時会に付議できる。今回、市議会は、請願の内容は緊急を要しないと判断した。

ある市議は「水増しをした市議と、していない市議を同時に締めさせる

のはおかしい」とし、村瀬伊織議長は「司法の判断や市の調査委員会の結果が出ておらず、自主解散は早い」としたが「住民と議会の間は、さらに離れるかもしれない」と考えを示した。請願書提出の紹介議員となった寺町知正市議は「緊急性は十分ある。委員会に付託して継続審議をすべきだ」と述べた。

請願の取り扱いについて、同市内の会社役員男性三三は「審議をしようともしないのは、市民を無視した姿勢だ。こんな市議会なら自主解散を、仕切り直すべきではないか」と話した。

2007.7.20 中日 乗舟 月

### ポスター費

## 解散請願審議先送り

### 山県市議会「緊急性なし」

選挙ポスター製作費の水増し請求で現職市議六人が書類送検された岐阜県山県市議会は十九日の臨時会で、十八日に住民から出された市議会の自主解散を求める請願の審議入りについて二対十九の反対多数で先送りした。十日に村橋安治氏（党心）が提出した議長辞職願は全会一致で承認された。

村橋氏は議長辞職願の理由を「一身上の都合」としたが、既に記者会見で水増し請求を認め「迷

枝（共産）の二氏。与党系議員らは、臨時会では緊急性を認められる案件しか付議できない規定が地方自治法にあるため「この請願には緊急性がない」として反対した。請願は九月定例会で審議される。

と説明、謝罪している。

請願の審議入りに賛成したのは紹介議員の寺町知正（無所属）と中田静

### 自主解散請願

# 「なぜ審議しない」

## 山県市議会 先送りに市民ら疑問

選挙ポスター製作費の水増し問題で揺れる山県市議会が十九日に開いた臨時会。市民から提出された自主解散を求める請願は審議されず、九月定例会に持ち越しとなり「議会全体が信用できない」という請願が、なぜ審議もされないのか」と市民から疑問の声が上がっている。(横山大輔)



「緊急性が無い」と判断だった市議との考えが浮上した。

同日、就任した村瀬伊織議長(左)「写真」は「緊急性が無い」と判断だった市議との考えが浮上した。一方で請願の紹介議員の寺町知正市議は「ルールを建前にした異常で無い。無罪」の議員もいて解散しろとまでは言えないが、市民の声を門前払いでは納得できない」とまゆをひそめた。先送りされた請願は、九月定例会では必ず審議されることになる。しかし今月末には市独自の水増し問題特別調査委員会報告が控えており、ある市議は「問題の詳細が明らかになれば、何らかの動きはある」と話す。

同日の議会では、議長を認められた村橋安治氏に代わり村瀬議長が就任した関係で、東海環

状および幹線道路整備促進特別委員会の委員長は尾関律子氏、副委員長は小森英明氏に交代した。村瀬氏は、一九九一年から旧高富町議を二期務め、新市では在任特別を経て現在二期目。これまでに総務委員長、監査委員などを歴任した。同市東深瀬。元設備業。

### 村橋議長の辞職 山県市議会が許可 後任に村瀬氏選出

山県市議会は19日に臨時会を開き、選挙ポスターの水増し請求を認め、議長の辞職願を出した村橋安治議長は辞職を許可した。新議長には、村瀬伊織氏(69)が選出された。

また、同市住民が18日に提出した市議会の自主解散を求める請願について、賛

成少数で臨時会の議案として決めた。請願は9月定例会で審議される見通し。

村瀬議長は「議員と協力して議会の正常化と市民の信頼回復に向けて努力していきたい」と話した。自主解散については、「ポスター水増し請求問題で司法の

2007.7.20 読売

判断や、市の調査委員会の結論が出てない段階では「早急だ」という判断を示した。

請願の紹介議員の寺町知正市議は「請願を真摯に受け止めるなら、議会できちんと議論すべき。市民の気持ちを無視したとは思えない」と話している。

